

まちづくり局

<予算額>

問い合わせ先: 庶務課 200-2939 内) 35101

25,973,620千円 (対前年度比: +0.4%)

<主な事業>

川崎駅周辺地区の整備

3,840,593千円

○川崎駅周辺地区では、既存の商業・業務機能の集積を生かしながら、魅力ある広域拠点の形成を推進します。

- ・JR川崎駅北口自由通路整備 (29年度完成予定)
- ・JR川崎駅とラゾーナ川崎を接続する北口自由通路西側デッキの整備 (29年度完成予定)
- ・ミュージア川崎とラゾーナ川崎東芝ビルを接続するペDESTリアンデッキの整備 (28年度完成予定)
- ・京急川崎駅周辺地区まちづくり整備方針に基づく民間誘導
- ・川崎駅周辺総合整備計画改定



JR川崎駅北口自由通路

小杉駅周辺地区の整備

1,399,049千円

○小杉駅周辺地区では、民間活力を生かした市街地再開発事業等により、駅周辺の公共・公益施設の整備を行い、魅力ある広域拠点の形成を推進します。

- ・小杉町3丁目東地区市街地再開発事業 (31年度完成予定)



小杉町3丁目東地区

身近な地域交通環境の整備

661,450千円

○川崎市総合都市交通計画に基づき、身近な地域で安全・快適に生活できるよう、地域交通環境の整備を推進します。

- ・コミュニティ交通の持続的な運行のための支援
- ・JR南武線稲田堤駅の橋上駅舎化



コミュニティバス(あじさい号)

JR南武支線の機能強化 (新規)

276,728千円

○JR南武支線の機能強化に向けて利用促進を図るとともに、小田栄地区(川崎区)等の利便性を向上させるため、新駅設置等に向けた取組を進めます。

登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の整備

3,619,079千円

○登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区では、防災性の向上や生活環境の改善を図るため、土地区画整理事業を推進し、地域生活拠点として健全な市街地の形成を図ります。

暮らしやすい住宅・住環境の整備

9,181,148千円

- 良好な住環境の形成に向け、既成市街地や密集住宅市街地における住環境の改善を図るとともに、良好な街なみづくり・景観づくりを推進します。
- 地球温暖化対策への寄与、快適な生活空間づくりなどに向けて、建築物等における木材利用を促進します。（新規）
- 市営住宅等の公的賃貸住宅の提供や、民間賃貸住宅への入居支援など、誰もが安心して暮らせる住宅施策を推進します。
 - ・市営住宅の建替（大島住宅ほか6団地）



大島住宅建替

総合的な耐震対策及び災害に強いまちづくり

750,342千円

- 木造住宅や民間マンション、特定建築物について、耐震診断・改修工事等の助成を行うとともに、擁壁の築造等の宅地防災工事等への助成などの取組により、災害に強いまちづくりを推進します。
 - ・新たに耐震診断が義務化される特定建築物（通行障害建築物）の耐震診断支援（拡充）
 - ・宅地防災工事への助成について、排水施設整備や崖の軽微な補修などの減災工事を助成対象に追加（拡充）
- 災害時の情報伝達機能や一時滞在施設としての機能の強化等を図るため、地下街（川崎アゼリア）の防災対策への助成を行います。（新規）
- 震災による被害を未然に防止するため、地震防災上重要な市の施設について、耐震対策を推進します（麻生区役所柿生連絡所）。



宅地防災工事

公共施設の長寿命化の推進

339,137千円

- 大規模5施設（港湾振興会館、高津区役所、多摩区総合庁舎、とどろきアリーナ、第3庁舎）について、予防保全型の維持補修を行い、長寿命化を推進します。

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

49,095千円

- バリアフリー基本構想の改定や、ユニバーサルデザインタクシーの普及促進等により、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。
- 高齢者や障害者をはじめとする、駅利用者のホームからの転落、ホーム上で列車と接触する人身障害事故を防止するため、鉄道事業者に対して補助を行い、ホームドアの設置を推進します（東急大井町線溝の口駅）。
- すべての人が利用しやすい駅舎の整備を促進するため、鉄道事業者が市内の駅舎にエレベーター等を設置する場合に、その費用の一部を国及び県と協調して補助を行い、設置を推進します（JR八丁畷駅）。



ホームドア設置

※表内の図は完成予定のイメージです。

建設緑政局

<予算額>

問い合わせ先:庶務課 200-2785 内) 38201

26,617,676千円 (対前年度比:△23.6%)

<主な事業>

道路安全施設の整備

1,657,167千円

- 歩行者と車両の交通の安全確保や円滑化を図るため、横断歩道橋の補修、道路照明灯の設置等の交通安全施設の整備を実施します。
- 交通渋滞の緩和や交通事故抑止を目的として、カラー舗装や車線構成の見直し等の交差点改良を推進します。

幹線道路網の整備

7,434,009千円

- 市内交通の円滑化、市民の安全や利便性の確保、都市の活力の向上、防災・環境対策への取組のために、国道409号や都市計画道路宮内新横浜線をはじめとする幹線道路網の整備を推進します。
- 交通結節点の強化や駅利用者の利便性向上を図るため、溝口駅南口広場の整備を実施します。(新規)



溝口駅南口広場

橋りょうの整備及び維持管理

976,286千円

- 交通の円滑化、防災機能や利便性の向上を図るため、等々力大橋(仮称)等の整備を推進します。
- 安全性を確保し、地震災害に強い都市基盤を整備するため、管理橋りょうの維持補修及び耐震対策を実施します。

自転車等の放置防止対策

2,118,048千円

- 自転車等の放置を防止し、歩行者等の通行の安全や災害時における緊急活動の場の確保を図るため、駐輪場を整備するとともに、駐輪場の利用促進や放置自転車の撤去等を実施します。

連続立体交差事業の推進

2,063,800千円

- 京浜急行大師線のほぼ全線を地下化することにより踏切をなくし、道路交通の円滑化、環境改善及び地域分断の解消を図ります。事業の効果を早期に発揮させるため、1期①区間(小島新田～東門前)の整備を推進します。
- JR南武線の踏切に起因する「幹線道路の混雑や路線バスの遅延等の課題」、「通学児童の安全性低下など、地域の生活利便性や生活環境に関する課題」、「災害発生時の避難路確保などの災害に対する課題」の解消のため、JR南武線の尻手～武蔵小杉間の連続立体交差化に向けて、概略設計等の事業調査を引き続き進めます。

広域幹線道路網等の整備

259,690千円

- 市内の都市機能強化に向け、川崎縦貫道路の整備を促進します。
 - ・川崎縦貫道路関連調査等の実施
- 広域幹線道路網の整備及び利用促進に向けた取組を実施します。
- 羽田連絡道路の具体的な事業計画策定に係る調査を実施します。(新規)

河川の整備

2,025,107千円

- 五反田川の洪水を直接多摩川に地下トンネルで放流する五反田川放水路整備事業を引き続き推進し、函体部築造工事及び分流部施設整備工事を実施します。
- 水害に対する安全性の向上や河川環境の保全を図るため、河川管理施設等の保守点検を行い、補修が必要な箇所は緊急性、優先度を考慮して、計画的に補修等の対策を実施します。

緑化推進及び緑地の保全

945,161千円

- 緑豊かなまちづくりをめざし、100万本植樹や屋上・壁面緑化等、地域の緑化を推進します。
- 市域における良好な自然環境を保全するため、特別緑地保全地区の指定及び用地取得を行います。また、保全した緑地の維持管理や安全対策のための整備を行います。

公園緑地の整備

3,266,258千円

- 「等々力緑地再編整備実施計画」に基づき、等々力緑地の再編整備を推進し、緑地内の施設の充実を図ります。
 - ・硬式野球場整備工事（解体工事）の実施
 - ・陸上競技場第1期整備工事（外構工事）の実施
 - ・正面広場等整備工事の実施



等々力硬式野球場

- 「富士見周辺地区整備実施計画」に基づき、富士見公園の再生やスポーツの拠点づくり、防災機能の充実等を図るため、プロムナードやエントランスゾーン等の整備内容を検討するとともに、子ども広場北側の用地取得を進めるなど、再編整備に向けた取組を推進します。

多摩川の利用環境の向上

254,541千円

- 「川崎市多摩川プラン」に基づき、多摩川緑地の整備及び維持管理を行います。
- 「多摩川エコミュージアム」の推進拠点である二ヶ領せせらぎ館や大師河原水防センターにおいて、市民との協働による環境学習等を実施します。



多摩川での環境学習の様子

※表内の図は完成予定のイメージです。

港 湾 局

＜予 算 額＞ 問い合わせ先：庶務課 200-3048 内)41101

一般会計 10,015,863千円 (対前年度比：△8.5%)

港湾整備事業特別会計 2,846,023千円 (対前年度比：△30.4%)

＜主な事業＞

港湾の防災・減災対策の推進

一般会計 2,603,657千円

- 災害発生時に帰宅困難者や緊急物資の輸送を担う港内巡視船が老朽化していることから、新造に向けた調査を行います。
- 災害発生時に緊急物資を取扱う千鳥町7号岸壁について、耐震改修を実施します。また、東扇島9号岸壁は、東日本大震災の教訓を踏まえ、首都圏で想定される最大級の地震発生時に備え、国直轄整備により耐震改修を実施します。
- 地震等の災害時に臨海部の各島と内陸部を結ぶ、帰宅困難者や緊急物資の輸送を目的とした曳航可能な小型浮き棧橋を整備します。
- 津波・高潮発生時の内陸部への浸水対策として、海岸保全施設の改良を実施します。
- 耐震強化岸壁から市街地までの緊急物資輸送路の確保に向け、液状化対策を実施します。



東扇島9号岸壁の耐震改修



海岸保全施設の改良



輸送用浮き棧橋

コンテナターミナルの利用促進・活性化

一般会計 202,268千円

港湾整備事業特別会計 758,128千円

- 荷主を対象に国内外でセミナーを実施するなど、中国・東南アジア方面との新規航路開設や既存航路の安定化に向けたポートセールスを官民一体となって推進します。
- 国際コンテナ戦略港湾である京浜港（川崎港、東京港、横浜港）の国際競争力強化に向けた取組の一環として、新規荷主の獲得・航路の維持拡大等を目的とする「川崎港利用促進コンテナ貨物補助制度」を実施します。
- コンテナターミナルの運営に民間経営の視点を活用するため、26年4月から特例港湾運営会社を指定管理者とする運営に移行していますが、更なる運営の効率化に向けて、京浜3港の特例港湾運営会社の経営統合に向けて協議を進めます。
- 増加するコンテナ貨物の蔵置場所の確保を目的として、ターミナル内のヤード整備を実施します。
- 大型船舶の2隻同時着岸を可能とし、荷役効率の向上かつ経済的な荷役を行うため、コンテナ1号岸壁の延伸に向けた付帯施設の設計を実施します。

臨港道路東扇島水江町線整備の推進

一般会計 3,197,600千円

港湾整備事業特別会計 291,000千円

- 交通需要の増加に対応する新たな交通機能の確保及び臨海部の災害時における輸送ルートの代替手段の確保を目的として、国の直轄事業による臨港道路東扇島水江町線の整備を推進します。また、関連事業として、東扇島内臨港道路の道路拡幅等、道路改良工事を推進し、混雑の緩和を図ります。

千鳥町再整備の推進

一般会計 121,791千円

港湾整備事業特別会計 536,372千円

- 建設後 40 年以上が経過した千鳥町地区の公共ふ頭について、港湾荷役の効率性の向上等、ふ頭機能の維持強化を目的とした再整備を行います。
- 完成自動車のストックヤードの高度利用を目的とした立体モータープールの整備を行います。

港湾施設の維持管理の推進

一般会計 246,380千円

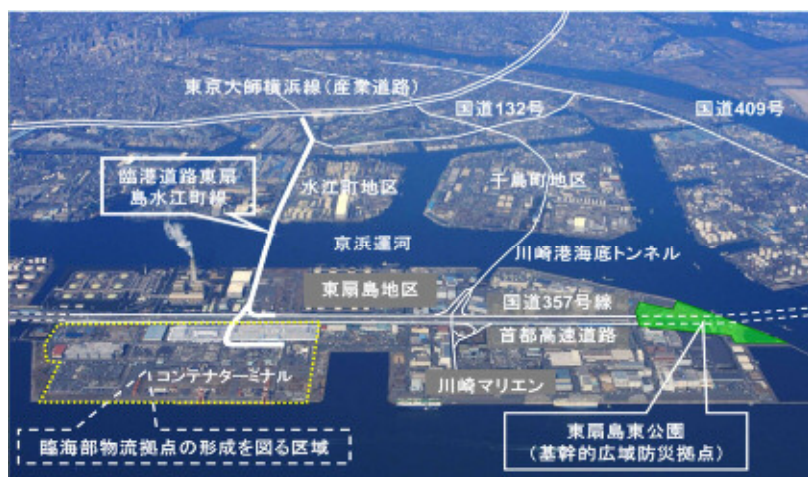
港湾整備事業特別会計 8,500千円

- 高度経済成長期を中心に整備した護岸や係留施設等の港湾施設の老朽化に対応するため、中長期的な維持管理計画に基づき、定期的に点検を実施し、当該計画の更新及び補修工事を行います。

魅力ある緑地・親水空間の形成

一般会計 259,515千円

- 平常時は人工海浜やバーベキュー広場など、港に集う人々の憩いの場として、また災害発生時には基幹的広域防災拠点としての機能を有する東扇島東公園の適切な維持管理を行います。
- みなと祭りや夜景ツアー等の拠点として、市民に親しまれている川崎マリエンの適切な維持管理を行います。
- オリンピックを目指すビーチバレーボール選手の強化拠点として、JOC認定バレーボール強化センターに認定されている川崎マリエン内ビーチバレーコートでの維持整備を行います。
- 川崎港の緑地整備を推進するため、川崎港緑化基本計画の策定を行います。



川崎港航空写真



人工海浜(東扇島東公園)



アジア競技大会ビーチバレーボール日本代表決定戦(川崎マリエン)
JVA承認2015-01-001

※表内の図は完成予定のイメージです。

消 防 局

<予 算 額>

問い合わせ先:庶務課 223-2501 内)48101

19,093,114千円 (対前年度比: +7.8%)

<主な事業>

警防活動の推進

235,883千円

○市内に設置している老朽化した街頭消火器に替え、消火栓に消火用ホースを直付けして使用する消火ホースキットを継続配備します。また、町内会や自治会等で構成される自主防災組織に対して訓練指導を行い、災害発生時、市民が消火ホースキットを有効的に使用して被害を軽減できるよう市民の自助力・共助力の向上を図ります。

- ・26～28年度の3年間で市内の全避難所(175か所)に配備予定



消火ホースキットを使用した訓練

救急救助活動体制の向上

121,733千円

○救急活動の向上を図るため、医師による指導・助言及び活動内容の検証や教育体制を整備して、救急隊員(救急救命士を含む。)が行う救命処置の高度化に向けた体制の充実強化を図ります。

- ・気管挿管認定救急救命士の養成
- ・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管認定救急救命士の養成など

○効率的・効果的な市民救命士の養成に向けた取組を推進します。(新規)

○けがをしたときや体調が悪くなったときなどに、救急車を呼ぶべきかの適正な判断ができるように「(仮称)救急受診ガイド」を作成します。また、作成したガイドの配布やホームページでの公開により、増加する救急需要に対応するとともに、救急車の適正利用の普及を図ります。(新規)

消防団活動の充実強化

225,930千円

○「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の施行に伴い、消防団員の処遇を改善するため、報酬を改定し、消防団の充実強化を図ります。(拡充)

- ・21,000円 → 22,000円(1,000円増)

○消防団員が災害現場において使用する資機材や、情報を収集し迅速に消防団本部と消防指揮本部との情報共有を可能にするMCAデジタル無線機を引き続き整備することなどにより、更なる連携体制の強化を図り災害対応力の向上を目指します。



操法大会の様子

- 消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るため、消防団員が災害・訓練・警戒活動や市民への訓練指導を行う際に着用する作業服等の個人装備品や、消火活動を行う際に必要となる装備品を貸与・配置することで、消防団活動の安全を図ります。
- 地域の防災リーダーとして活動の場が増えることによる作業服の劣化や汚損に対応するため、予備の作業服を貸与し、処遇改善を図ります。
- 災害及び訓練活動等において、安全確保を図るため、「耐切創性手袋」を消防団員全員に貸与し、装備の充実を図ります。(新規)



消防職員との連携訓練

緊急消防援助隊活動拠点の整備

1,078,704千円

- 市内で大規模災害が発生した際の緊急消防援助隊の活動拠点として、消防総合訓練場（宮前区犬蔵）を改築するとともに、新たに自家用給油施設を設置するなど、消防施設の強化を図ります。(27年度完成予定)



緊急消防援助隊活動拠点施設

航空隊庁舎の整備（新規）

8,277千円

- 東京ヘリポート内での航空隊庁舎の移転に伴い庁舎を改築し、ヘリコプターの活動拠点としての機能強化を図ります。
(28年度新庁舎完成予定、29年度旧庁舎解体予定)

ヘリコプターの整備

1,780,337千円

- 機体の老朽化が進んでいる消防ヘリコプターについて、情報収集能力の高いシステムの導入や運行能力が高く、より安全性の高いヘリコプターへの更新など、大規模災害発生時における本市の災害対応力の強化を図ります。
 - ・「ヘリコプターテレビ電送システム」の更新
機体及び地上設備（27～28年度更新予定）
 - ・「そよかぜ2号」の更新
ヘリコプター本体及び装備品（27年度更新予定）



消防ヘリコプター（更新予定機と同型機）



川崎市消防局イメージキャラクター「太助」

※表内の図は完成予定のイメージです。

教育委員会事務局

<予算額>

問い合わせ先:庶務課 200-3260 内)50101

42,973,503千円 (対前年度比:△2.3%)

<主な事業>

キャリア在り方生き方教育の推進

9,569千円

○将来に向けた社会的自立の基盤となる能力や態度、共生・協働の精神の育成など、人間としての在り方生き方の軸となる力を育むため、小学校からの系統的な「キャリア在り方生き方教育」の実施に向けた取組を推進します。

確かな学力・豊かな心の育成

1,396,198千円

- 一人ひとりの「生きる力」を伸ばしていくため、学ぶ意欲・態度を育むことを大切にしながら、「確かな学力」「豊かな心」を育てる取組を推進します。
- ・習熟の程度に応じたきめ細やかな指導の充実に向けた、より有効な指導形態や指導方法の研究・実践
 - ・英語学習の充実を図るとともに、異文化を尊重する態度を育むため、外国語指導助手（ALT）の配置を71名から74名へ増員（拡充）
 - ・授業の充実及び情報活用能力の育成を図るため、ICT環境を整備
 - ・学校図書館の充実に向けて、常に人がいる環境づくりのため、小学校の学校図書館（7校）にモデル的に学校司書を配置（新規）

一人ひとりの教育的ニーズに対応した総合的な支援

1,133,053千円

- いじめや不登校、発達障害など、さまざまな支援を必要とする児童生徒に的確に対応できる体制を整え、児童生徒一人ひとりに即した支援を行います。
- ・いじめや不登校等の未然防止と早期発見・早期対応を図るため、児童支援コーディネーターを専任化する学校を44校から65校に拡大（拡充）
 - ・特別な教育的ニーズのある児童生徒に対し、適切な教育的支援を行えるよう、特別支援教育サポーターを配置
 - ・通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童生徒を対象とした通級指導教室18教室の運営
 - ・特別支援学校生徒の就労や職場実習の受け入れ企業の開拓等を進める特別支援学校就労支援員を配置
 - ・中央支援学校高等部分教室の改修に向けた設計の実施（新規）



生涯学習環境の整備

269,951千円

- 老朽化の進んだ社会教育施設の維持補修及び計画的な予防保全を実施し、長寿命化に向けた取組を推進します。また、学校施設を有効活用し、市民の学びや地域活動の拠点として生涯学習の振興を図ります。
- ・文化センター（市民館・図書館）の屋上防水・外壁改修の設計及び工事の実施（幸・麻生）

地域で教育を支える仕組みづくり

221, 123千円

○学校運営への地域参加や地域人材による学校支援の推進など、地域で教育を支える仕組みを整え、地域の教育力の向上を図ります。

- ・地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、学校・家庭・地域社会が一体となって学校運営に取り組むコミュニティ・スクールの実施を8校から10校に拡大（拡充）
- ・シニア世代の知識と経験を生かして多世代で学ぶ生涯学習の拠点として、地域ぐるみで児童生徒の学習をサポートする「地域の寺子屋事業」を8か所から21か所に拡大（拡充）



文化財の保護・活用の推進

328, 354千円

○市民文化の向上と魅力ある地域づくりをめざし、地域・市民と連携を図りながら、川崎市の歴史や文化の理解のため、重要な文化資源である文化財の保護・活用に向けた取組を推進します。

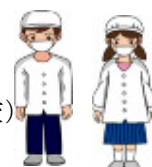
- ・橘樹官衙遺跡群の国史跡指定の答申を受け、史跡の保存整備を推進

中学校給食の推進

3, 215, 537千円

○安全・安心で温かい中学校完全給食の早期実施に向けた取組を推進します。

- ・（仮称）南部・中部・北部学校給食センター（3か所）の整備等
- ・配膳室等設計（19校）、工事（15校）の実施
- ・自校調理方式給食室の基本設計等（2校）、小中合築方式の給食室改修設計（1校）
- ・東橘中学校での完全給食の試行実施（新規）



学校安全対策の推進と教育環境の整備

2, 055, 035千円

○地域社会全体で児童生徒の安全確保に取り組むとともに、学校の防犯力の向上や防災教育の充実等、学校の総合的な安全対策を推進します。また、災害時における校舎等の安全性や特に利用者のニーズの高い教育環境の確保に向けた整備を行います。

- ・義務教育施設の格技室天井改修工事（18校）等の非構造部材耐震対策や灯油式発電機整備（22校）等の各種防災機能の強化（拡充）
- ・学校のトイレ快適化（7校）やエレベータ整備（5校）を実施

学校施設長期保全計画の推進

2, 178, 451千円

○「学校施設長期保全計画」に基づき、改修による再生整備と予防保全を併せて実施し、より多くの学校の教育環境の改善と長寿命化による財政支出の縮減を図ります。

- ・学校施設の再生整備：校舎8校、体育館5校設計継続
校舎4校、体育館14校設計着手（拡充）
- ・学校施設の予防保全：校舎2校、体育館2校設計着手（新規）
- ・高津高等学校の長寿命化改修工事（屋上防水）の実施（新規）

児童生徒の増加に対応した教育環境の整備

5, 302, 124千円

○良好な教育環境を確保するため、学校の新設、校舎の増改築等を実施し、児童生徒の増加に対応します。

- ・新たに下小田中小学校、末長小学校、西梶ヶ谷小学校の設計の実施（新規）
- ・新川崎地区・小杉駅周辺地区の小学校新設に向けた基本・実施設計（2年目）の実施

会 計 室

<予 算 額> 問い合わせ先:審査課 200-3325 内)49101

101,339千円 (対前年度比: +6.6%)

<主な事業>

会計事務の適正かつ効率的な管理運営 101,339千円

- 会計管理者の補助組織として、支出負担行為に関する確認、現金、有価証券及び物品の出納保管並びに決算の調製等を行います。本市の支出が適正に行われるよう審査するとともに、公金を确实かつ有利に保管・運用することで、本市の公金の適正な管理に取り組みます。
- 事務負担の軽減及び費用の節減を図るため、庁内で共通して使用する備品及び消耗品を一括して調達し、必要とする部署へ払出しを行います。

市 民 オ ン ブ ズ マ ン 事 務 局

<予 算 額> 問い合わせ先:事務局 200-3693 内)55911

79,337千円 (対前年度比: +0.1%)

<主な事業>

市民オンブズマン制度の運営 39,028千円

- 市民からの市政に関する苦情申立ての処理や市政の監視などを、市民の立場に立つて行うとともに、必要に応じ、市長や市の関係機関に勧告・意見表明などを行い、行政の改善に努めます。

人権オンブズパーソン制度の運営 40,309千円

- いじめ、虐待など子どもの権利の侵害や、DV(ドメスティックバイオレンス)、セクハラなど男女平等に関わる人権の侵害について相談や救済の申立てを受け、関係機関などと連携・協力して問題解決を図ります。



選挙管理委員会事務局

<予算額> 問い合わせ先:選挙課 200-3423 内)56102
591,117千円 (対前年度比: +115.2%)



<主な事業>

統一地方選挙の適正な執行 326,378千円

- 4年に一度執行される統一地方選挙の適正な管理執行を行います。
- より多くの市民に投票していただくために、統一地方選挙に特化した臨時啓発を行います。

啓発事業の推進 2,284千円

- 白ばらセミナーの開催、区民祭等での啓発運動、市内中学校の生徒会選挙の際の選挙物品の貸出等、明るくきれいな選挙、投票総参加のための取組を進めます。

監査事務局

<予算額> 問い合わせ先:行政監査課 200-3437 内)55710
162,075千円 (対前年度比: △5.1%)

<主な事業>

監査機能の強化 1,072千円

- 地方公営企業法の改正に伴う決算審査への的確な対応や、高度化・複雑化の傾向にある財政援助団体等監査での財務分析などに、公認会計士を活用することにより監査機能を強化します。



人事委員会事務局

<予算額> 問い合わせ先:調査課 200-3341 内)55811
119,704千円 (対前年度比: △7.1%)

<主な事業>

職員採用試験等の実施 20,385千円

- 職員の採用や昇任に係る競争試験及び選考を実施します。
- また、職員採用案内パンフレットの作成、職員採用説明会の実施及び就職支援サイトへの登録など様々な広報活動を通して多様な資質と能力をもった人材確保の取組を推進します。



議 会 局

<予 算 額>

問い合わせ先:庶務課 200-3366 内)53101

1,748,353千円

(対前年度比: +3.1%)

<主な事業>

議事運営の取組

26,000千円

- 本会議、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の議事運営並びに会議録等の作成を行います。
- 会議録検索システムの運用及びインターネット上への公開を行います。

議会広報の充実

50,589千円

- 議会に対する関心と理解を高めるため、議会の活動の概要を広く市民にお知らせします。
 - ・広報紙「議会かわさき」の発行（年4回及び改選に伴う臨時1回）
 - ・「夏休みこども議場見学会」の実施
- 「市民に身近な開かれた議会」の一層の推進を図るため、本会議等の模様をインターネット等で中継します。
 - ・インターネットによる本会議及び予算・決算審査特別委員会の生中継・録画中継の実施
 - ・各区役所でのモニター中継の実施
 - ・スマートフォン及びタブレット端末に対応した生中継・録画中継の実施
- テレビ番組を利用して、議会活動のPRを行います。
 - ・「議長・副議長の新春対談」（1月放送）
 - ・「市議会座談会～予算議会を前に～」(2月放送)



市議会本会議場



夏休みこども議場見学会

議員報酬の支給等

1,102,604千円

- 市議会議員の議員報酬及び期末手当の支給等を行います。

7 区 共 通 予 算

区政総務費・戸籍住民基本台帳費では、区役所等庁舎・設備の整備、道路施設等の大規模補修、区役所の各区域にまたがる事業に関する予算を計上しています。ここでは、それらの主な内容についてご紹介します。

<予 算 額>

7,867,494千円 (対前年度比：△27.3%)

<主な事業>

問い合わせ先：市民・子ども局庶務課 200-2255 内)26101

区役所等庁舎や設備の計画的・効率的な整備の推進 947,652千円

○区役所等の庁舎や設備の計画的・効率的な改修・補修を実施します。

防犯対策の推進 542,528千円

○身近な安全を確保するための防犯灯について、市の負担を抑制しながら、「LED化の推進」と「町内会等の負担軽減」の両立を実現するため、E S C O事業導入に向けた取組を進めます。

地域コミュニティ活性化に向けた町内会・自治会支援の充実 58,746千円

- 町内会・自治会会館の建替・耐震化等に対する現行の補助制度を見直し、より利用しやすい制度とすることで町内会・自治会会館整備の促進を図ります。(新規)
- 町内会・自治会活動の活性化に向けた広報・啓発等の必要な支援措置を行います。



整備後の会館

マイナンバー制度導入に向けた取組（拡充） 559,702千円

○27年10月からの個人番号（マイナンバー）の通知、28年1月からの個人番号カードの交付に向けた取組等を行います。

コンビニエンスストアにおける証明発行の開始（新規） 131,435千円

○28年1月からコンビニエンスストアにおける証明書発行を開始します。

問い合わせ先：建設緑政局庶務課 200-2785 内)38201

市内道路施設の維持管理・大規模補修 572,689千円

- 市内7区の道路に対して適切な維持管理を計画的に実施することにより、道路交通の安全を確保し、市民の快適な生活環境を維持します。
 - ・武蔵溝ノ口駅前広場エレベーター改修、道路冠水対策及び道路擁壁等修繕等の工事

公園緑地・街路樹の維持管理 758,461千円

- 市内の主要な公園、駅周辺の路線等の街路樹に対して安全・安心で快適に利用いただけるよう維持します。
 - ・公園内トイレ清掃の充実や主要な公園の樹木剪定等
 - ・大きく育った街路樹の健全度調査や剪定の実施等

<予 算 額>
問い合わせ先:総務課 201-3121 内)61110
1,502,035千円

(対前年度比: +51.3%)

<主な事業>
安全・安心まちづくりの推進
8,277千円

- 地域防災力の向上にむけて、小・中学校における避難所開設・運営訓練や津波避難訓練のほか、外国人を対象にした防災訓練を実施するとともに、区本部体制の強化を図り、災害に強いまちづくりを推進します。
- 川崎区は自転車利用者が多く、駅周辺における放置自転車が歩行者の通行の妨げになっているため、小学生の絵画を印刷した啓発シートを路面に貼付し、放置自転車の抑制に取り組めます。(新規)



小学校での津波避難訓練

地域福祉・健康づくりの推進
4,035千円

- 高齢者が安心して健やかに暮らしていける環境づくりを目指し、健康づくりを地域で推進するための講演会を開催するとともに、介護予防の一環としたウォーキングを習慣化するきっかけづくりとして、ウォーキングガイドブックを作成します。
- 川崎区は市内で最も高齢化率が高いことから、高齢者とその家族の身近な相談機関である地域包括支援センターの一層の周知を図るリーフレットを作成し、バス車内などで広報を行うほか、高齢者が生きがいをもって暮らしていけるよう地域で気軽に集える場を掲載した冊子を作成します。(新規)

総合的な子ども支援の推進
10,523千円

- 不登校、ひきこもりなどの思春期における様々な問題を抱える子どもと保護者が、安心して利用し相談できる居場所「こどもサポート旭町」の開所日を増やし、社会参加する力を身につける支援を行います。(拡充)
- 公立保育所などを活用し、離乳食講座や絵本の読み聞かせを実施するとともに、緑のカーテンづくりなど緑化に関する取組を行い、地域住民との交流・連携を図りながら子育て世代への支援を行います。



保育園での緑化事業

環境まちづくりの推進
7,895千円

- 区の花「ひまわり」「ビオラ」、区の木「銀杏」「長十郎梨」の周知・浸透を図るとともに、区のイメージアップ、地域緑化の推進、環境意識の向上につながる植栽キャンペーンなどの取り組みを行います。
- 川崎駅周辺の壁面などに落書きが多くまちの景観を損なっているため、落書きを消すと同時に壁面に容易に落書きが消せる加工を行い、環境の向上を図ります。(新規)

地域資源を活用した取組

21,437千円

○地域団体などとの協働により、東海道川崎宿の歴史・文化資源を活かした各種イベントを開催し、地域の回遊性・集客性の向上につなげるとともに、東海道沿いにおける浮世絵のフラッグやタペストリーの掲出エリアを拡大するほか、新たに道標の設置による江戸風意匠の街並みを推進し、川崎区のイメージアップとまちの賑わいを創出します。



浮世絵フラッグ

地域コミュニティ活性化の推進

7,777千円

○地域の課題解決に向けた取組を行っている川崎区まちづくり推進組織「川崎区まちづくりクラブ」への支援を通して、地域住民の合意形成のためのワークショップの開催や先進事例の調査研究など、区民による自発的な地域活動を推進します。

○幅広い世代が出会い、つながり、地域活動に参加するきっかけづくりとして、区民等が運営に関わる誰もが気軽に参加できる吹奏楽コンサートを開催します。



渡田まちづくりクラブ
による夜間パトロール

区役所サービス向上への取組

2,304千円

○便利で快適な区役所サービスを提供するため、窓口環境の整備などに取り組みます。

区の機能強化に向けた取組

515,829千円

○区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

- ・区役所施設等の管理運営のための予算権限の移譲（新規）
- ・区の新たな課題に即応するための取組

その他地域課題への対応

2,981千円

○市民活動団体などから企画提案を募集し、区民と行政が協働で身近な地域課題の解決に向けた事業を実施します。



まわら細工講座による
歴史・文化の継承



ごみ拾いでまちの美化と
世代間交流

道路の維持補修

728,163千円

○川崎区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

公園緑地の維持管理

137,221千円

○川崎区内の公園緑地の樹木の剪定、施設補修等を行います。